



A Will Records

記録、再生。

**A Will Recordsは、
あなたが生きている今を
映像と音声で記録して、
遺しておくためのサービスです。**





はじめに

いよいよ最期を迎えるとき、何を思うだろう。

一瞬だったな。

きっとそう思う。

実際は長かった日々も、

振り返ってみたらそんなもんだろう。

現時点だってそう思うし、

過ぎていった時間は、

忘れることで編集されていく。

生まれ、事情それぞれ、

大変なあれやこれを乗り越えて、

なんとか生きて、死んでいく。

本当にすごいことだ。

自分はどんな人間だっただろう。

何に時間を注いで生きてきたらう。

誰にだって、そこに物語がある。

振り返るのは、

別にラストオーダーの後でなくてもいいと思う。

立ち止まって、省みて、確認する。

再び残りの日々を行く「今」のため。

そんな、誰かの「今」の一助になれるような

記録映像が作りたいたと思った。



あなたの「今」を
記録するための視点。

撮りたいと思った目の前の瞬間を、
スマホで手軽に撮影して残せるようになりました。
人生を彩る場面の数々を高解像度で保管できる。
とてもいい時代だなと思います。

あなたが何を見て、何を撮りたいと思ったのか。
あなたの視点で撮られている、
そのことこそがいちばんの価値だと思います。

当然ですが、そこにあなたは映っていません。

この記録映像は、
もう少し引いた視点であなたを撮るというものです。

仕事でも趣味でも、暮らしの一部でも、
あなたが希望される状況で動画を撮影いたします。
インタビューも収録させていただきます。
生業や生きがい、日々の営みに、
どんなふうに向き合ってこられたか。
あなたのお話を聞かせてください。

そして、その映像と音声を編集し、お渡しします。
あなたが何を考えて、何を想い、生きているのか。
そのときの断片を記録した映像に仕上げます。



あなたと、
特定の誰かのための特別な物語。

インターネットの普及やデジタル化の進展。
情報の流通量は増え続け、
とどまるところを知りません。

スマホを開けば誰でも簡単にアクセス可能。
SNSも浸透して、
誰もが発信者になれる時代になりました。

この記録映像は、
不特定多数に向けて公開されるものではありません。

YouTube に動画データをアップロードしてURLをお渡ししますが、
「公開」の状態にはしません。
「限定公開」という状態にしてお渡しします。
そのURLを知っている人のみ視聴できるという状態です。

つまり、この記録映像は、
あなたが望んだ人だけに共有されるものです。

多くの人に賞賛されるような物語でなくても、
あなたの物語を特別に思う人が
すぐそばにいらっしゃるのではないかと思います。

必要な関係のための記録になれることを目指しています。



いつか必ず来る
終わりの備えとしても。

地震、津波、台風、暴雨、疫病。
まさかは、まさかではなかった。
それを痛感しています。

景気も政治も行き詰まりを感じる、
不安定で窮屈な社会。
雲行きが怪しい未来。
何を遺せるか。何か遺せるか。

気持ちを言葉にして遺しておくことは、
意外とできるような気がします。
大切な人へのメッセージを、
この記録映像に収録しておくこともできます。
言葉はきっと、あなたの形をしていると思います。

何も起きていないうちに。
時間も体力も余裕があるうちに。
想像することを楽しみながらやれると、
いい備えができるような気がします。

備えあれば憂いなし。
不安を和らげる選択肢のひとつとしても、
記録映像にできることはあると思います。

遺せるのは、生きているうちだけです。



記録しておけば、
再生できる。

ラストオーダーの時間。

最後の1杯と振り返る。

あの日や、あの瞬間の記憶が脳内に蘇る。

記憶に勝るものはありません。

でも、答え合わせの時、

もしもこんな記録映像があったなら、

それはそれでおもしろいかもしれません。

そして何より、

この記録はあなたの「今」のためにあります。

記録して、確認して、整理できたら、

今までとは少し違うリズム感で、

また新しい今日を行きましょう。

そんなものがあったらいいなと思われる方に、

ひとつの拠り所として、

この形を置かせてもらっておきます。



おわりに

2011年の3月、ビデオカメラを買った。

人を撮りたくて、友人たちを撮らせてもらったりしていた。

2021年。

特定の人へのメッセージを語るところを動画で遺す、

“A Will Records”というサービスを立ち上げて起業した。

受注はゼロ。

当然だ。

カメラに向かって独白というのは、現実的でなかった。

今は自分でもそう思える。

振り返れば、あのときはコロナ禍の最中。

自粛の底で、色々なことを考えすぎていた。

勤めていた会社を辞めて、内省を吐き出すように出力した。

でも、自分が映像を使って何をやりたいのかはよくわかった。

ゆっくりと戻ってくる新しい日常。

その時間のなかで、

もっと日々の暮らしに馴染むような自然な視点で

記録することができないかと考え続けていた。

2024年。

自分のなかに貯まってきた発想を形にしようと動き始めた。

相談した友人たちが意見をくれた。力も貸してくれた。

彼らがいなければ、この形にはならなかった。

俺は本当に恵まれている。

2025年。

その記録映像に“*I want*”という名前をつけた。

友達や先輩が撮らせてくれた。

そのたびに込み上げる嬉しさがあった。

撮影も、話を聞かせてもらうのも、編集も、とても楽しい。

あの人の記録を遺せてよかった。

そんな安堵に似たささやかな充足感も余韻として残った。

自分が映像を使ってやりたかったことはこれだ。

そう言えるものにようやくたどり着いた。

この方法で内容を更新して、

A Will Records を再提案してみようと思った。

A Will Records を発表したとき、
「終活のためのサービス」と言われることが多かった。
言葉を遺すことを取り扱おうとしているのだから、それは当然。
ご理解いただいた通りで、何の相違もありません。

ただ自分としては、
もっと「生活」のためのものがつくりたいと思っていた。
記録することが、その人や周りの人たちの今に作用しないと意味がない。
そして、時間が経つにつれて、新しい意味が加わっていくと嬉しい。

街の写真館で、記念や節目に写真を撮るようなもの。
自分は動画で、そんな街の記録屋になりたいと思う。
色んな街に、色んな個性のラーメン屋があるように、
こんな記録屋が街にひとりずつくらいいてもおもしろいのではないか。
そんなふうにも思ったりもする。

省みるためのひとつの点のような記録。
省みるのは、今と、その先のため。
そして、いつか宝物になるような記録映像をつくりたい。
そんな仕事がしたいと思っています。

修正。上書き保存。
では、やり直し。

残り時間はあとどれくらいだろう。
先を急ごうと思う。

CRAB WORKS
平井 勇太



料金

撮影＋音声収録 基本料金

1日 55,000円(税込)

※上記は1日(最大8時間)あたりの基本料金です。

※撮影が複数日にわたる場合は、別途お見積りをさせていただきます。

※編集費も上記金額に含まれております。

※上記基本料金とは別に、実施場所や条件に応じた交通費・宿泊費等の出張諸経費をお見積りいたします。

納品

※10分～20分程度の最適なボリュームに編集・構成し、映像を仕上げます。

※完成した映像は、YouTubeの「限定公開」形式にてオンライン納品いたします。

ご希望に応じて、DVDまたはBlu-rayディスクでの納品も承ります。

また、高画質な動画データ(MP4,MOV等)としてのお渡しも可能です。

作 例

CRAB WORKS presents “I want” playlist

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLw-ZXvlxhorbtkk4DZx0V7zMVgvaBPr0v>



@CRABWORKS21



お問い合わせはこちらまで
info@crabworks.jp



CRAB WORKS
<https://crabworks.jp>